

福島工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	情報処理Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0069			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	化学・バイオ工学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	プリント使用						
担当教員	天野 仁司						
到達目標							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		到達目標の内容を実践で理解し、応用できる。		到達目標の内容を実践で理解している。		到達目標の内容を実践で理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E)							
教育方法等							
概要	研究活動に必要な、ポスターや論文の製作、画像データの解析、計測・制御等で扱う課題の解決に応用できる知識・技術を学習する。						
授業の進め方・方法	中間試験は実施しない。期末試験は50分間の試験を実施する。 定期試験30%、実技・課題70%で評価する。60点以上を合格とする。 遠隔授業になった場合は、家庭で学習できる教材に変更する場合がある。						
注意点	3年の情報処理Ⅰや創作実習Ⅰ, Ⅱで学習した内容は、授業の前に十分復習しておくこと。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業内容のガイダンス		使用するアプリケーションソフトの紹介と基本的な操作法を習得する		
		2週	実験データの取得 1 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		教材として使用する実験データを取得する		
		3週	実験データの取得 2 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		教材として使用する実験データを取得する		
		4週	化学構造式の描画		化学構造式を専用アプリケーションソフトで描画できる		
		5週	画像データの編集		画像生データを、研究発表のためのフォーマットに編集できる		
		6週	画像データの解析		画像データから定量的に数値を取得できる		
		7週	科学的なイラストの描画 1		研究発表に必要なベクトル系イラストの作図ができる		
		8週	科学的なイラストの描画 2		研究発表に必要なCADによる作図ができる		
	2ndQ	9週	科学的なイラストの描画 3		研究発表に必要なビットマップ系イラストの作図ができる		
		10週	課題演習と追加実験 1 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		ポスター・論文制作の実践と、追加データの取得		
		11週	課題演習と追加実験 2 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		ポスター・論文制作の実践と、追加データの取得		
		12週	マイクロコントローラへの応用 1 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		科学的な実験へのマイクロコンピュータの利用ができる		
		13週	マイクロコントローラへの応用 2 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		科学的な実験へのマイクロコンピュータの利用ができる		
		14週	マイクロコントローラへの応用 3 新型コロナウイルス対策のため、課題製作のみ行う場合がある		科学的な実験へのマイクロコンピュータの利用ができる		
		15週	学習内容の総確認		今後の研究活動に情報処理技術が使えることを確認する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	実技・課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	70	0	0	0	0	100
基礎的能力	30	70	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0